



2026年9月期 第2四半期 連結決算 説明資料

2026年5月15日

株式会社くふうカンパニーホールディングス



目次

1. 2026年9月期 第2四半期 連結業績

2. 各事業セグメントの概況

- 毎日の暮らし事業
- ライフイベント事業
- 投資・インキュベーション事業



1. 2026年9月期 第2四半期 連結業績

- 2026年1月からアトリエはるかのP/L連結を開始
- グループの事業効率向上のため、くふうしずおかの全事業をくふうカンパニーに統合

毎日の暮らし事業

- くふうカンパニー

ライフイベント事業

- くふう住まいコンサルティング
- くふう住まい
- くふうウェディング

投資・インキュベーション事業

- キッズスター
- Seven Signatures International (SSI)
- ゴールドエッグス
- アトリエはるか
- くふうキャピタル
- くふうカンパニーホールディングス（投資事業）

- 売上高は 7,361百万円（前年同期比 107.1%）、営業利益は 385百万円（前年同期比 191.2%）、EBITDA は 900百万円（前年同期比 116.2%）で着地

各事業の進捗

| | |
|----------------------------|---|
| 毎日の暮らし事業 | <ul style="list-style-type: none">• 主力のくふうトクバイは、事業統廃合やコスト削減効果により、営業利益は引き続き順調に伸長• 主要4業態での定額課金店舗数の増加を推進し、売上高の再成長に向けた取り組みを強化 |
| ライフイベント事業 | <ul style="list-style-type: none">• 住まいFC事業の売上高は伸び悩むも、他の事業の増収によって補われており、当セグメント全体の四半期連結会計期間の業績は安定的に推移<ul style="list-style-type: none">- 住まい相談事業は展開エリア内でのシェア拡大とオペレーション改善に注力- ウェディング事業はカジュアルウェディングへの事業フォーカスを推進 |
| 投資・ インキュベーション事業 | <ul style="list-style-type: none">• 2026年1月よりアトリエはるかのP/L連結が開始し、当セグメント全体の業績に大きく貢献 |

- 売上高は 7,361百万円（前年同期比 107.1%）、通期業績予想に対する進捗率は 43.3%

| | 25/9期 | 26/9期 | | | |
|----------------|--------------|--------------|---------|---------------|--------|
| | 上期 | 上期※ | 前年同期比 | 通期予想 | 進捗率 |
| 売上高 | 6,874 | 7,361 | 107.1 % | 17,000 | 43.3 % |
| 毎日の暮らし事業 | 1,431 | 1,383 | 96.7 % | - | - |
| ライフイベント事業 | 3,997 | 4,132 | 103.4 % | - | - |
| 投資・インキュベーション事業 | 1,503 | 1,886 | 125.5 % | - | - |
| 調整額 | ▲59 | ▲41 | - | - | - |

(単位：百万円)

- 営業利益は 385百万円（前年同期比 191.2%）、EBITDA は 900百万円（前年同期比 116.2%）、通期業績予想に対する進捗率はそれぞれ 38.6% 及び 45.0%

| | 25/9期 | 26/9期 | | | |
|----------------|------------|------------|---------|--------------|--------|
| | 上期 | 上期※ | 前年同期比 | 通期予想 | 進捗率 |
| 営業利益 | 201 | 385 | 191.2 % | 1,000 | 38.6 % |
| 毎日の暮らし事業 | 343 | 468 | 136.3 % | - | - |
| ライフイベント事業 | 341 | 231 | 67.9 % | - | - |
| 投資・インキュベーション事業 | 230 | 113 | 49.3 % | - | - |
| 調整額 | ▲713 | ▲427 | - | - | - |
| EBITDA | 774 | 900 | 116.2 % | 2,000 | 45.0 % |

（単位：百万円）

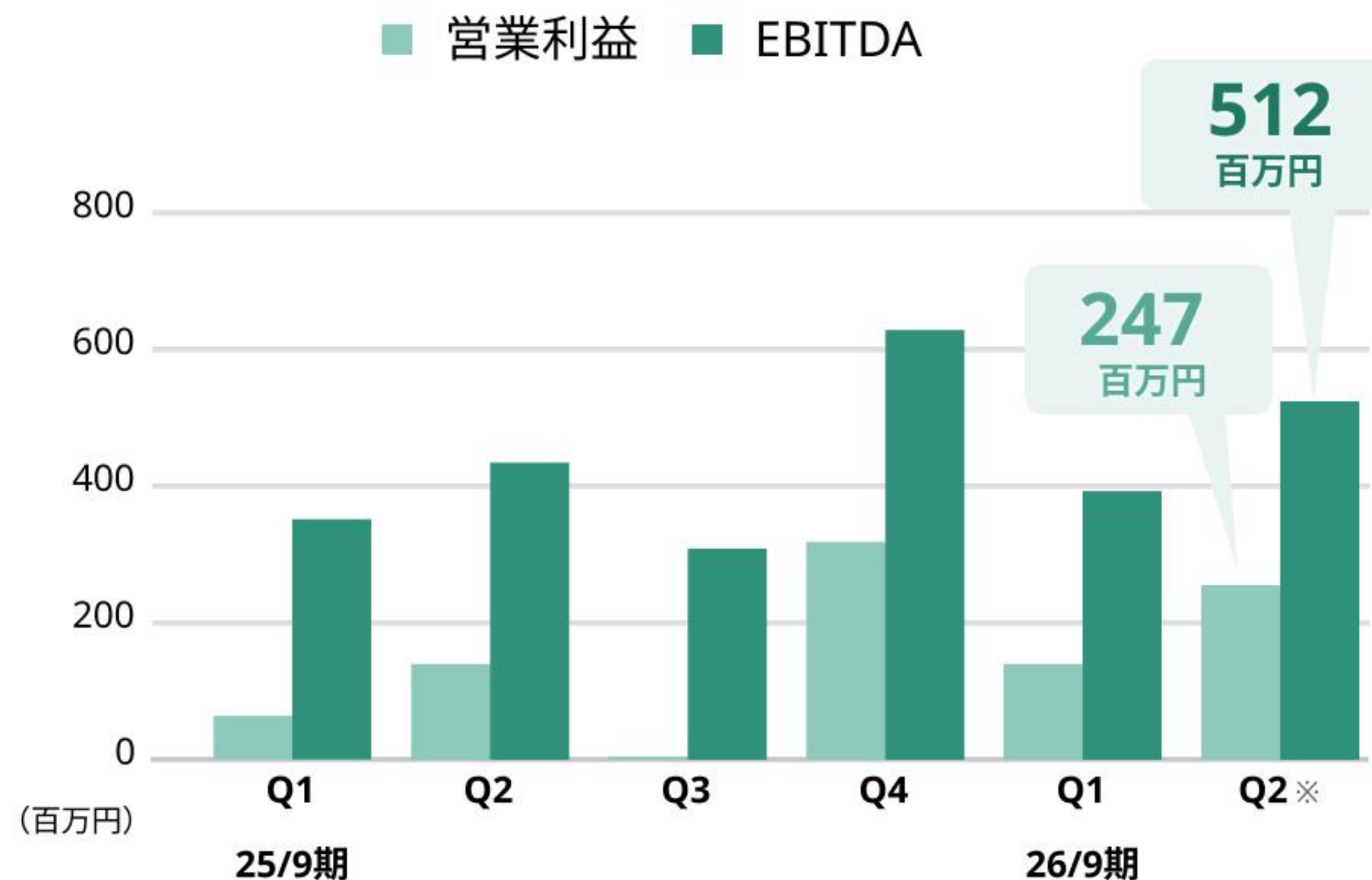
- 当第2四半期連結会計期間は売上高、営業利益、EBITDAの全てにおいて、前年同期比及び前四半期比ともに増収増益を達成

| | 25/9期 | | | | 26/9期 | | | |
|---------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|
| | Q1 | Q2 | Q3 | Q4 | Q1 | Q2※ | 前年同期比 | 前四半期比 |
| 売上高 | 3,454 | 3,419 | 3,064 | 4,171 | 3,182 | 4,179 | 122.2% | 131.3% |
| 営業利益 | 63 | 138 | 5 | 314 | 138 | 247 | 178.8% | 178.2% |
| EBITDA | 346 | 428 | 304 | 619 | 387 | 512 | 119.8% | 132.4% |

(単位：百万円)

連結業績 四半期推移

- 当第2四半期連結会計期間は売上高、営業利益、EBITDAの全てにおいて、前年同期比及び前四半期比ともに増収増益を達成



※ 投資・インキュベーション事業において(株)アトリエはるか を2026年9月期 第2四半期連結会計期間(Q2)よりP/L連結開始。

連結業績 セグメント別 売上高（四半期）

- 投資・インキュベーション事業はアトリエはるかの損益連結の開始に伴い、売上高が大きく増加し、グループ全体の増収に寄与

| | | 25/9期 | | | | 26/9期 | | | |
|-----|----------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|
| | | Q1 | Q2 | Q3 | Q4 | Q1 | Q2 ※ | 前年同期比 | 前四半期比 |
| 売上高 | 毎日の暮らし事業 | 715 | 716 | 677 | 654 | 692 | 691 | 96.6% | 100.0% |
| | ライフイベント事業 | 2,007 | 1,990 | 1,929 | 2,606 | 2,023 | 2,109 | 106.0% | 104.3% |
| | 投資・インキュベーション事業 | 763 | 739 | 477 | 933 | 488 | 1,398 | 189.0% | 286.3% |
| | 調整額 | ▲31 | ▲27 | ▲20 | ▲22 | ▲20 | ▲20 | - | - |
| 合計 | | 3,454 | 3,419 | 3,064 | 4,171 | 3,182 | 4,179 | 122.2% | 131.3% |

(単位：百万円)

※ 投資・インキュベーション事業において (株)アトリエはるか を2026年9月期 第2四半期連結会計期間(Q2)よりP/L連結開始。

連結業績 セグメント別 営業利益（四半期）

- 毎日の暮らし事業は順調に利益を伸ばしており、ライフイベント事業は安定的に利益貢献、投資・インキュベーション事業はアトリエはるかの損益連結開始により大きく利益創出

| | | 25/9期 | | | | 26/9期 | | | |
|------|----------------|-------|------|------|------|-------|------|--------|---------|
| | | Q1 | Q2 | Q3 | Q4 | Q1 | Q2 ※ | 前年同期比 | 前四半期比 |
| 営業利益 | 毎日の暮らし事業 | 146 | 197 | 202 | 194 | 224 | 244 | 123.8% | 109.0% |
| | ライフイベント事業 | 174 | 166 | 121 | 323 | 114 | 116 | 70.1% | 102.1% |
| | 投資・インキュベーション事業 | 109 | 120 | 45 | 147 | 9 | 103 | 85.7% | 1034.1% |
| | 調整額 | ▲366 | ▲346 | ▲363 | ▲350 | ▲209 | ▲217 | - | - |
| 合計 | | 63 | 138 | 5 | 314 | 138 | 247 | 178.8% | 178.2% |

(単位：百万円)

※ 投資・インキュベーション事業において (株)アトリエはるか を2026年9月期 第2四半期連結会計期間(Q2)よりP/L連結開始。

| | 2025年9月末 | 2026年3月末 | 増減額 | 増減要因 |
|----------------|---------------|---------------|--------------|--|
| 流動資産 | 12,769 | 13,459 | 689 | |
| （現金及び預金） | 7,434 | 7,865 | 430 | |
| （営業投資有価証券） | 1,889 | 1,751 | ▲137 | |
| （販売用不動産） | 1,673 | 1,514 | ▲158 | |
| 固定資産 | 3,706 | 4,030 | 324 | ・アトリエはるかのB/S連結の影響により、 現預金を含め総資産は1,010百万円増加 |
| （のれん） | 739 | 638 | ▲100 | |
| （投資その他の資産） | 1,316 | 1,415 | 99 | |
| 資産 | 16,485 | 17,496 | 1,010 | |
| 負債 | 6,849 | 7,273 | 423 | |
| （短期借入金及び長期借入金） | 3,396 | 3,904 | 508 | |
| 純資産 | 9,635 | 10,223 | 587 | |
| （資本金） | 30 | 77 | 47 | ・アトリエはるかのB/S連結の影響により、 短期借入金及び長期借入金は508百万円増加 |
| （資本剰余金） | 8,620 | 8,272 | ▲347 | |
| （利益剰余金） | ▲299 | 504 | 803 | ・資本剰余金の取崩しや利益計上の貢献により、 利益剰余金は803百万円増加 |
| （自己株式） | ▲32 | ▲32 | ▲0 | |
| （その他有価証券評価差額金） | ▲323 | ▲582 | ▲258 | |
| （非支配株主持分） | 1,631 | 1,959 | 328 | |
| 負債及び純資産 | 16,485 | 17,496 | 1,010 | |

（単位：百万円）

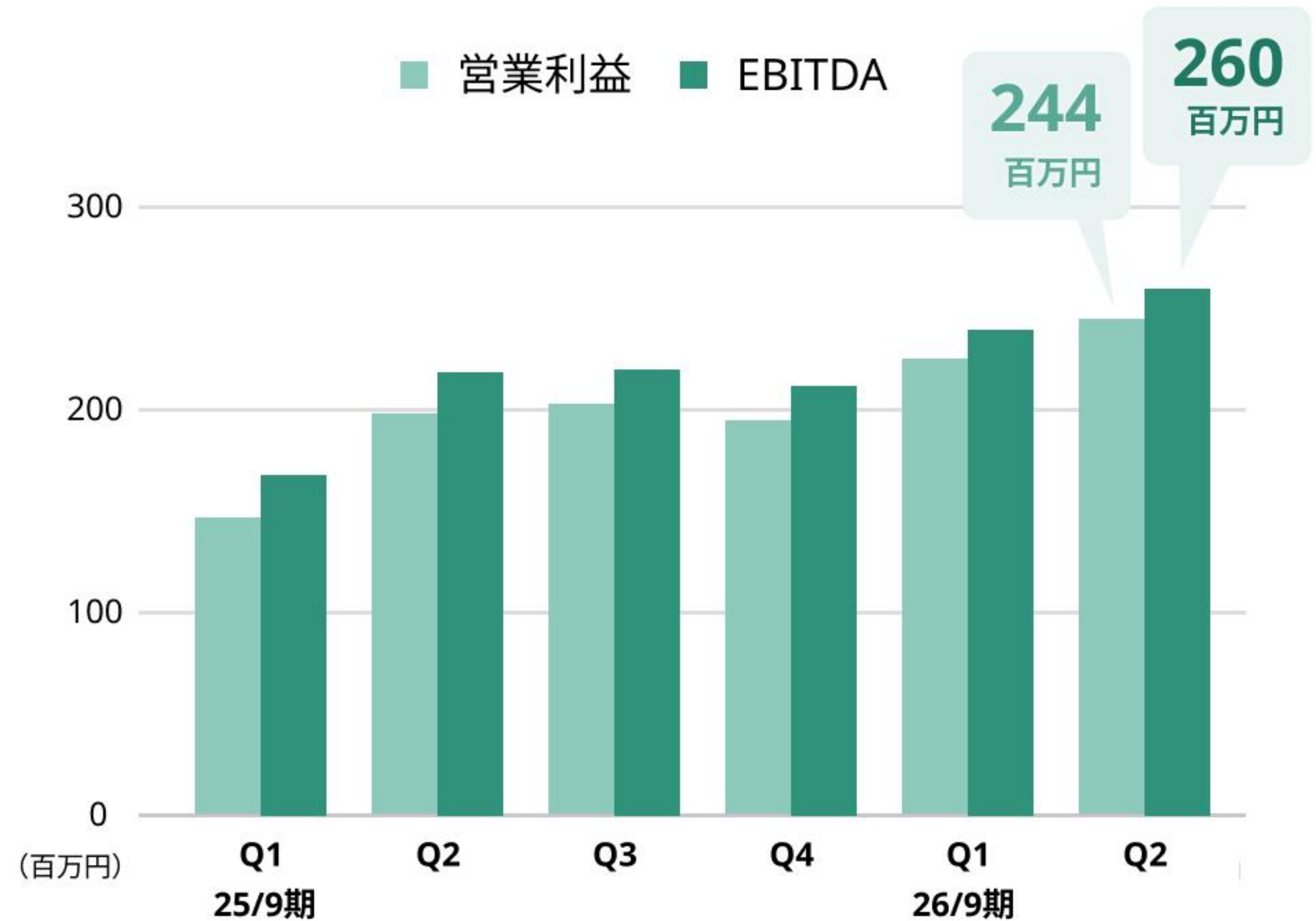
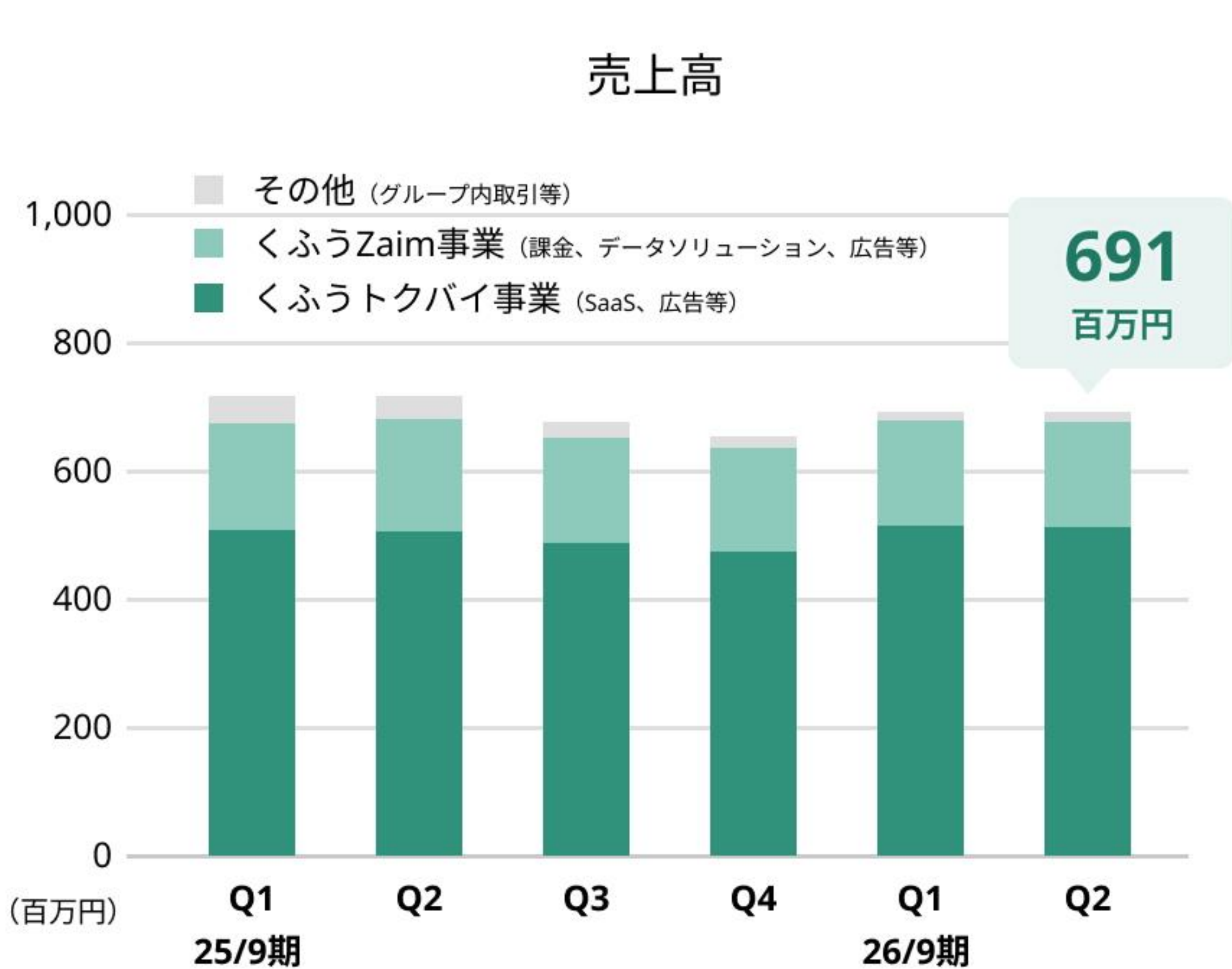
2. 各事業セグメントの概況

毎日の暮らし事業



毎日の暮らし事業 業績 四半期推移

- 主力のくふうトクバイは、事業統廃合やコスト削減効果により、営業利益は引き続き順調に伸長
- 主要4業態での定額課金店舗数の増加を推進し、売上高の再成長に向けた取り組みを強化

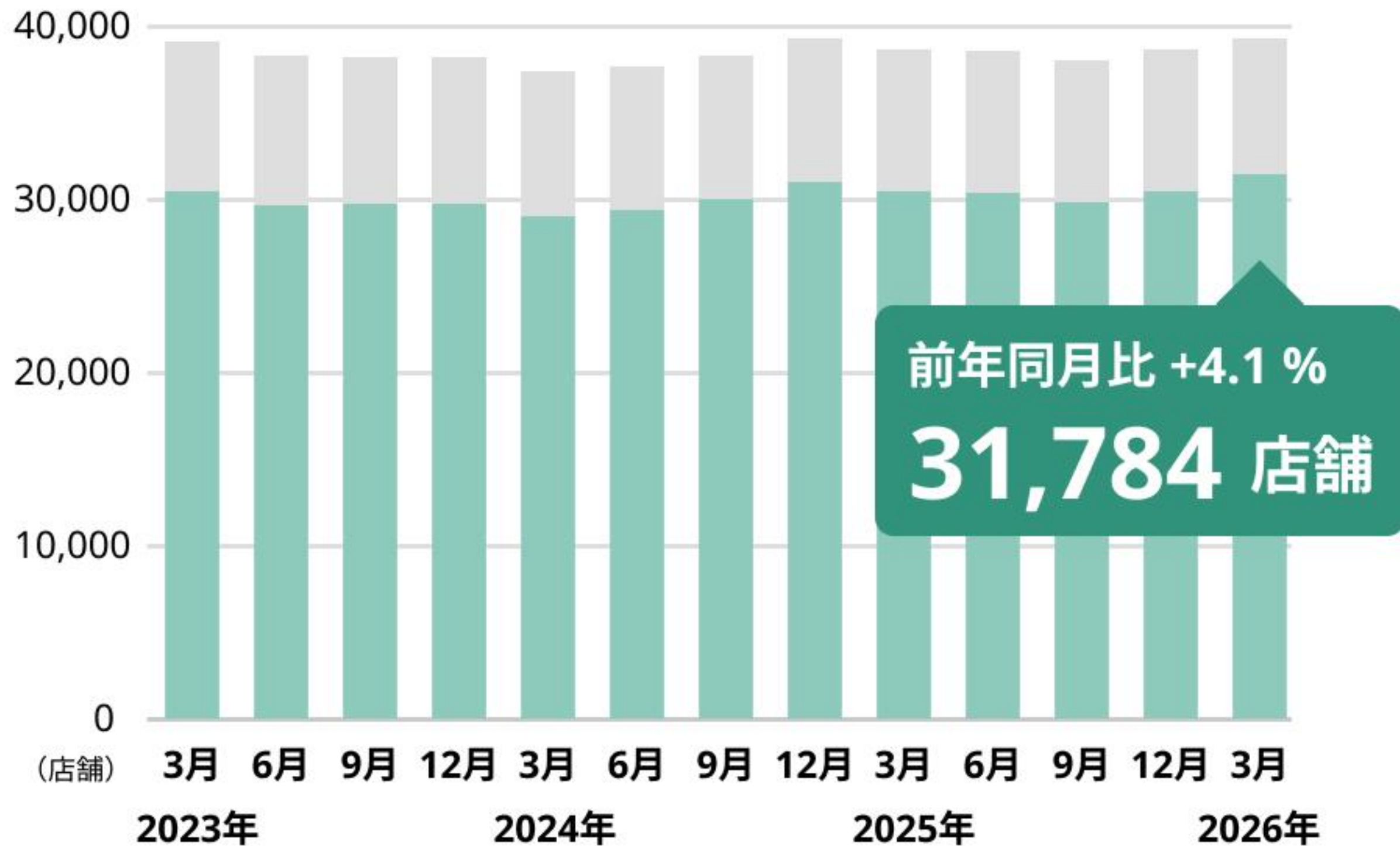


くふうトクバイ有料掲載店舗数と平均単価の推移※

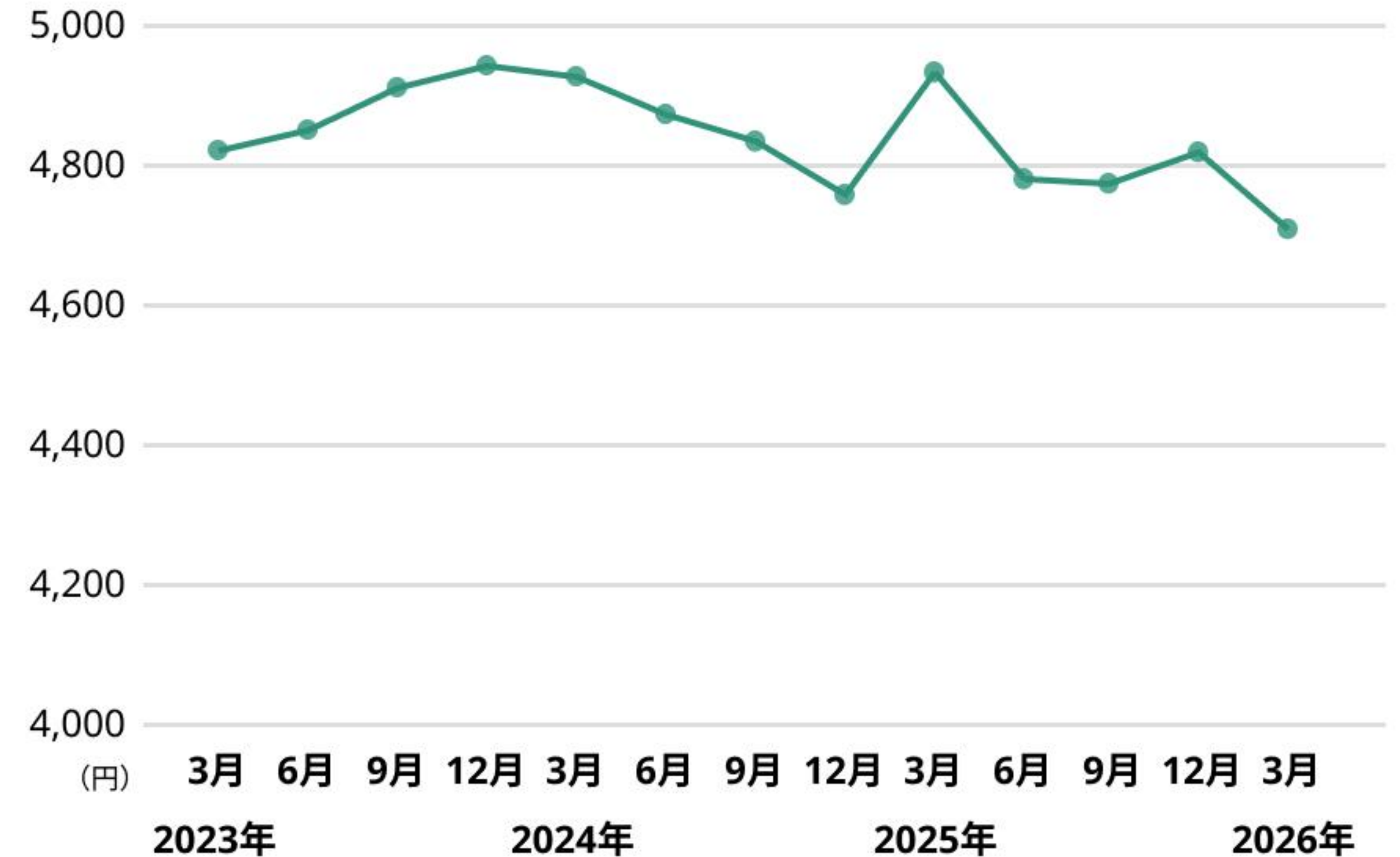
- 2026年3月末時点の定額課金店舗数は前年同月比 +4.1% の 31,784店舗で過去最大を更新

有料掲載店舗数の推移

■ 定額課金店舗 ■ 成果報酬店舗



定額課金店舗の平均単価の推移

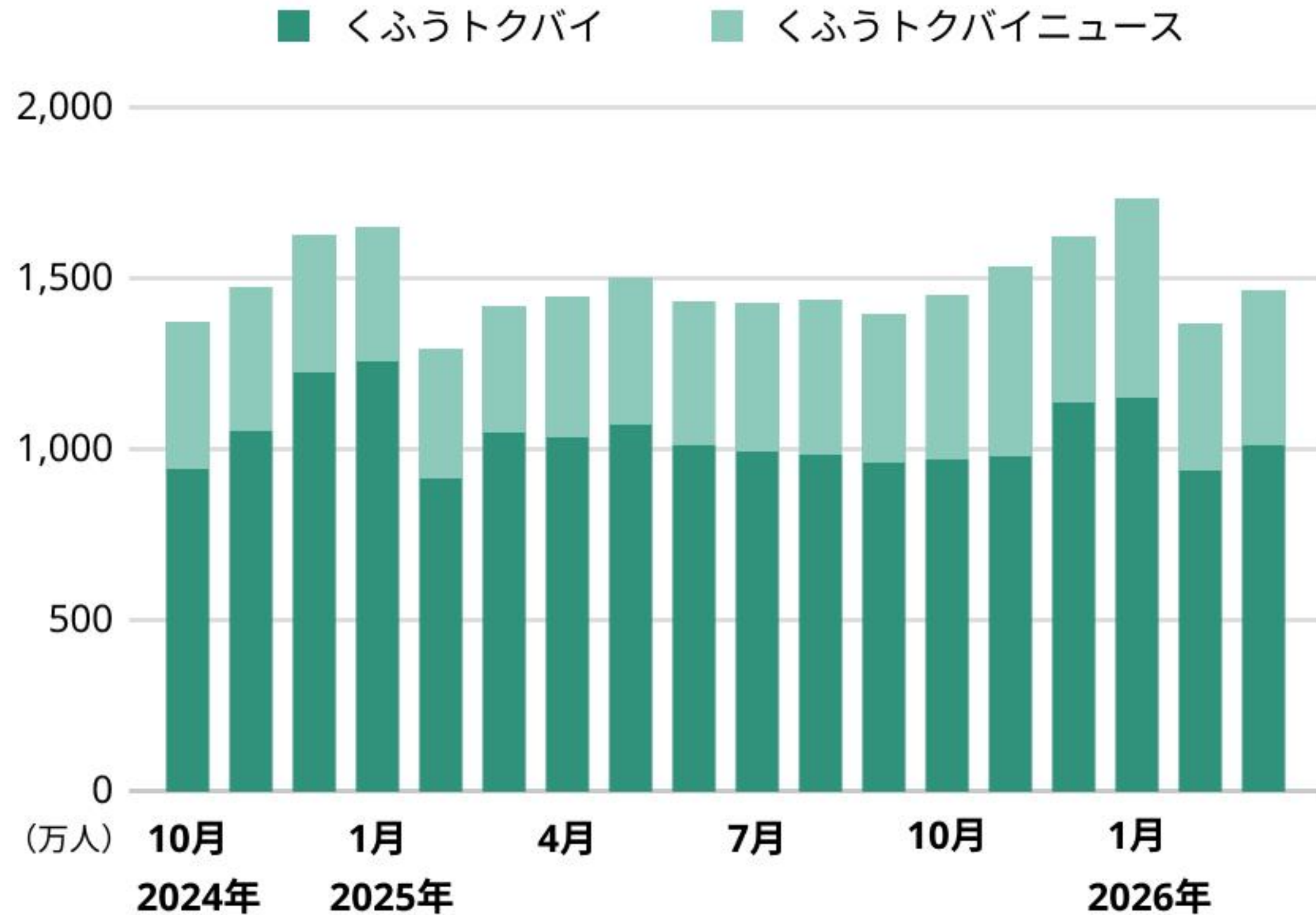


※ 定額課金店舗の店舗数及び平均単価において、コンビニエンスストア約 16,000 店舗との取り組みについては不算入。

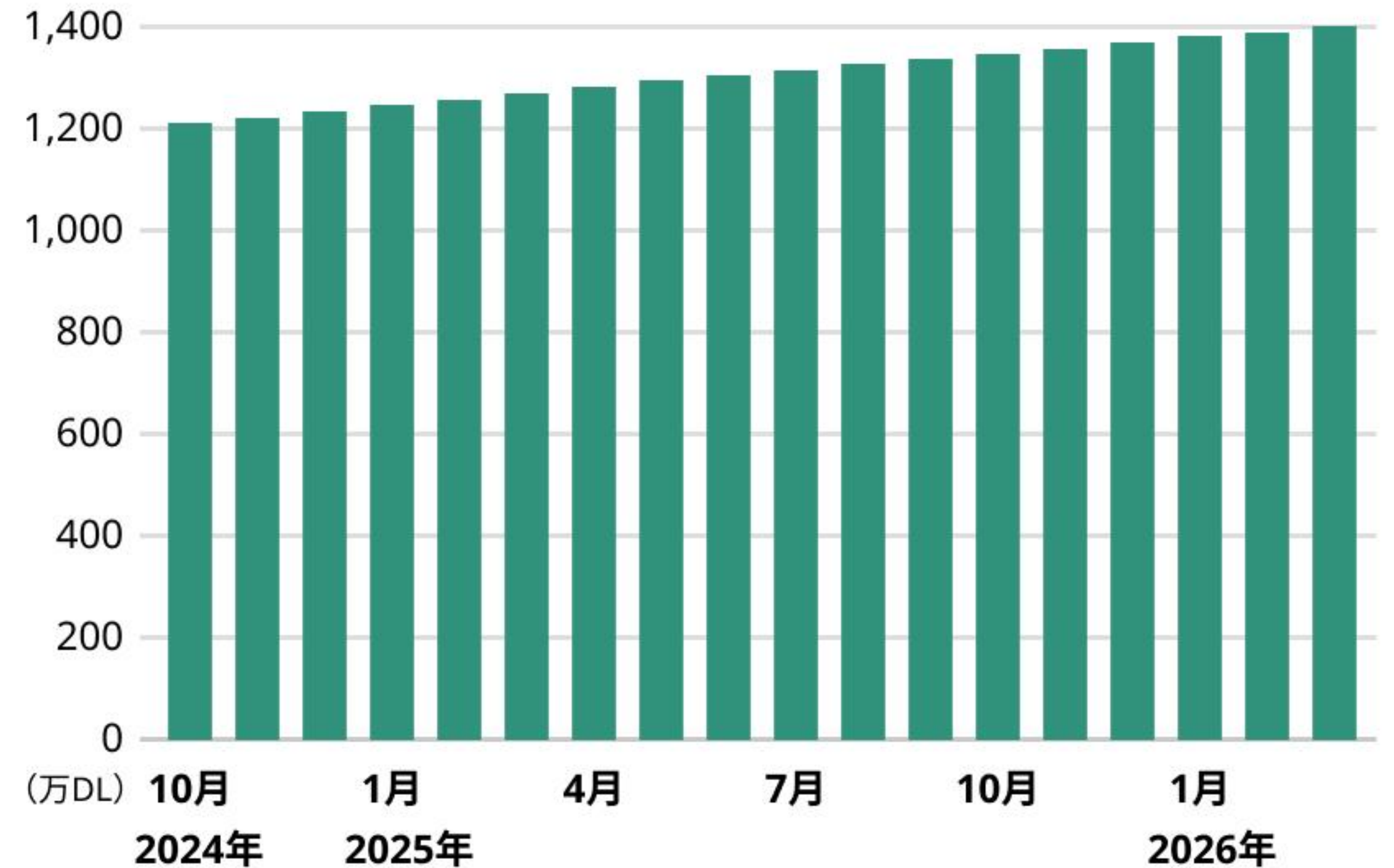
くふうトクバイ月間利用者数とアプリDL数の推移

- 2026年3月末時点のくふうトクバイ月間利用者数は約1,500万人、累計アプリDL数は約1,400万

月間利用者数



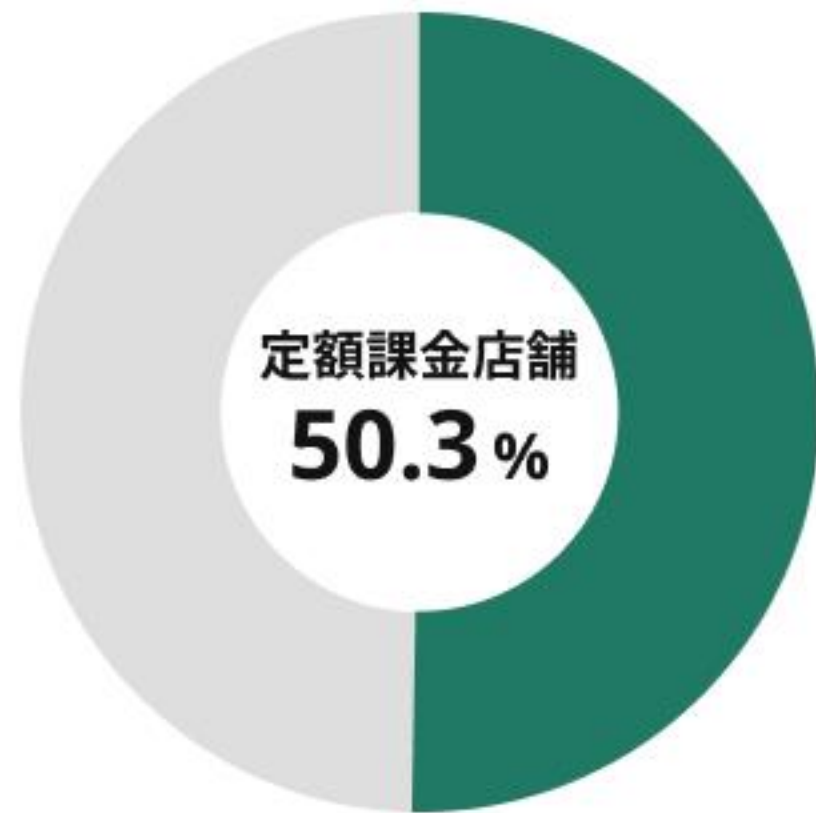
アプリDL数 (累計)



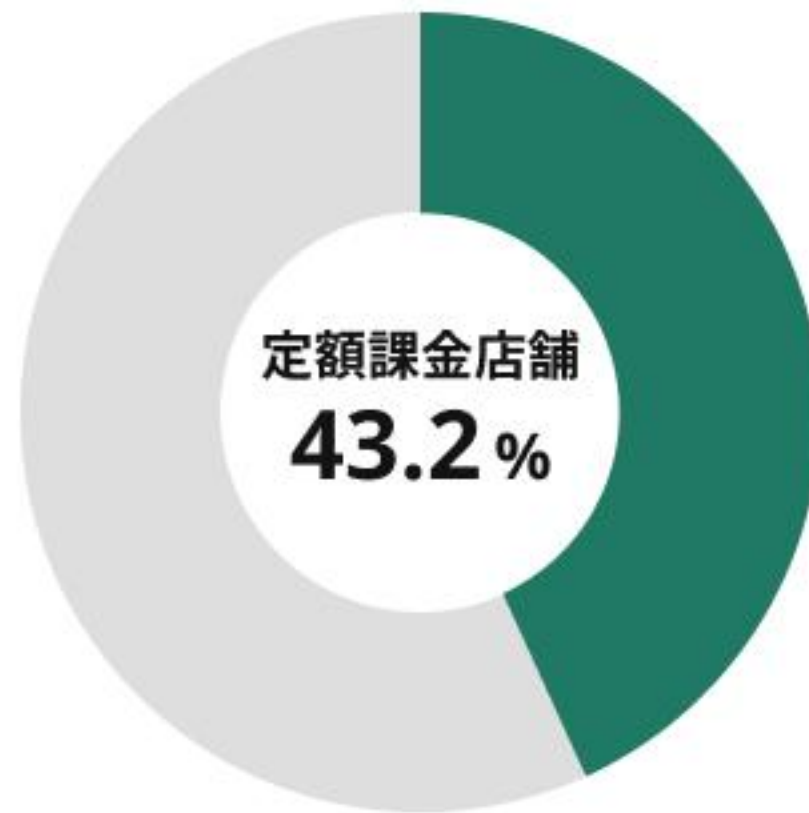
- ・ 特に注力する業態を家電量販店を含めた主要4業態とし、有償化のシェア拡大を推進していく方針
- ・ ドラッグストア業態を中心とした1,000店舗以上の大手顧客に対して、試用導入や課金開始の検討が進行中

主要4業態における業態別シェア※

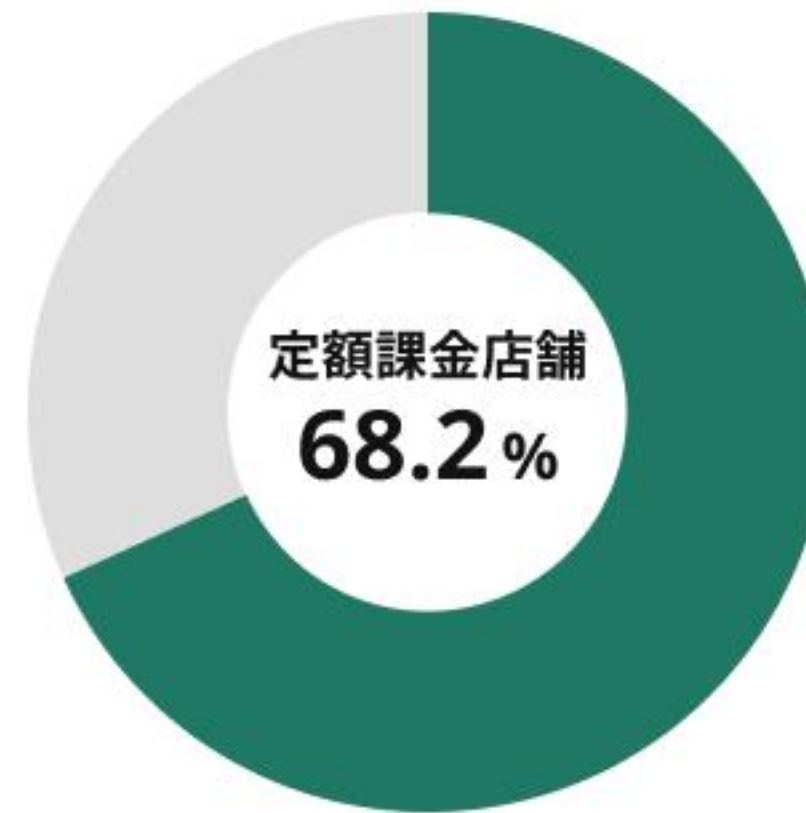
スーパーマーケット
国内市場：23,039店



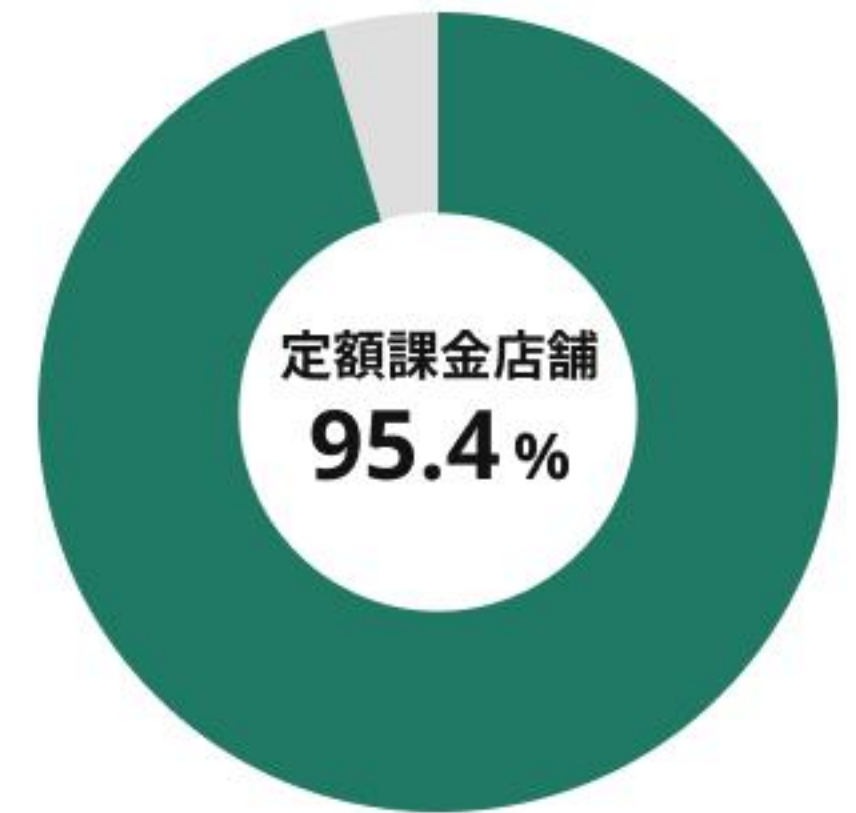
ドラッグストア
国内市場：23,723店



ホームセンター
国内市場：5,020店



家電量販店
国内市場：2,670店

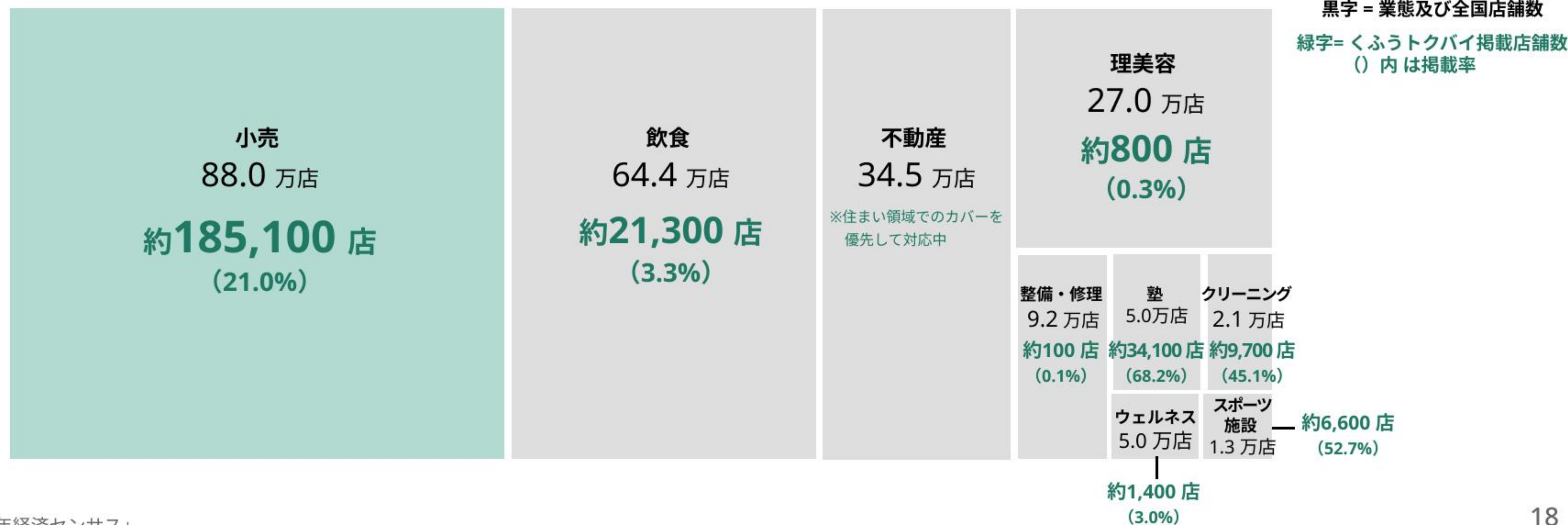


※ 出所：全国スーパーマーケット協会、日本チェーンドラッグストア協会、日本DIY・ホームセンター協会、経済産業省「商業動態統計調査」より当社作成。
各数値は2024年または2024年度ベース。家電量販店は「家電大型専門店」の2024年12月時点店舗数。

- 2026年3月末時点のくふうトクバイの掲載店舗数は約27万店、ターゲット市場全体に対する掲載率は12.2%
- 掲載店舗数をできるだけ増やすことで、店舗情報の網羅性を高め、ユーザーの利便性を向上させていく方針

ターゲット市場合計：約220万店※

2026年3月末時点のくふうトクバイ掲載店舗数：約27万店（掲載率12.2%）



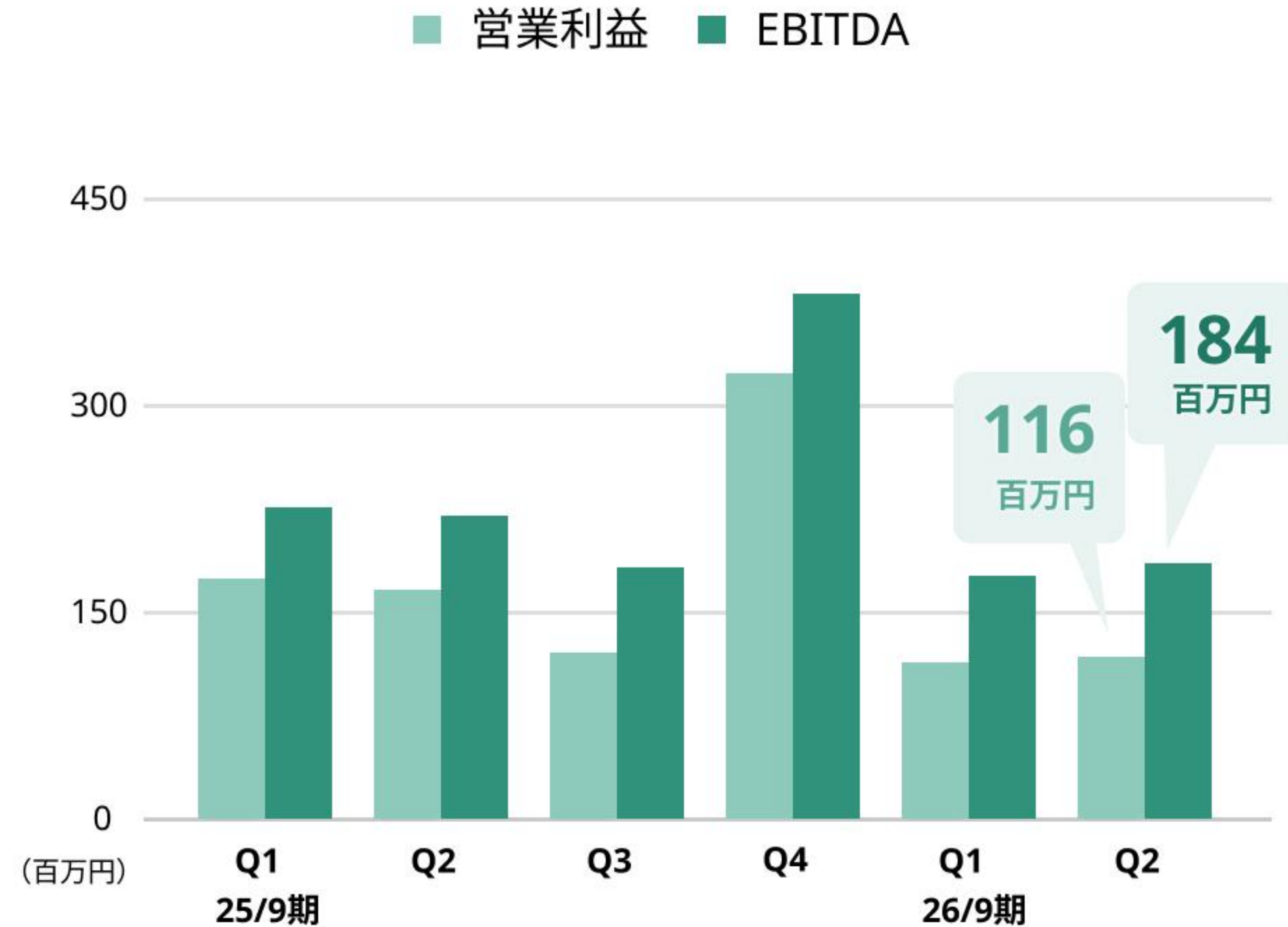
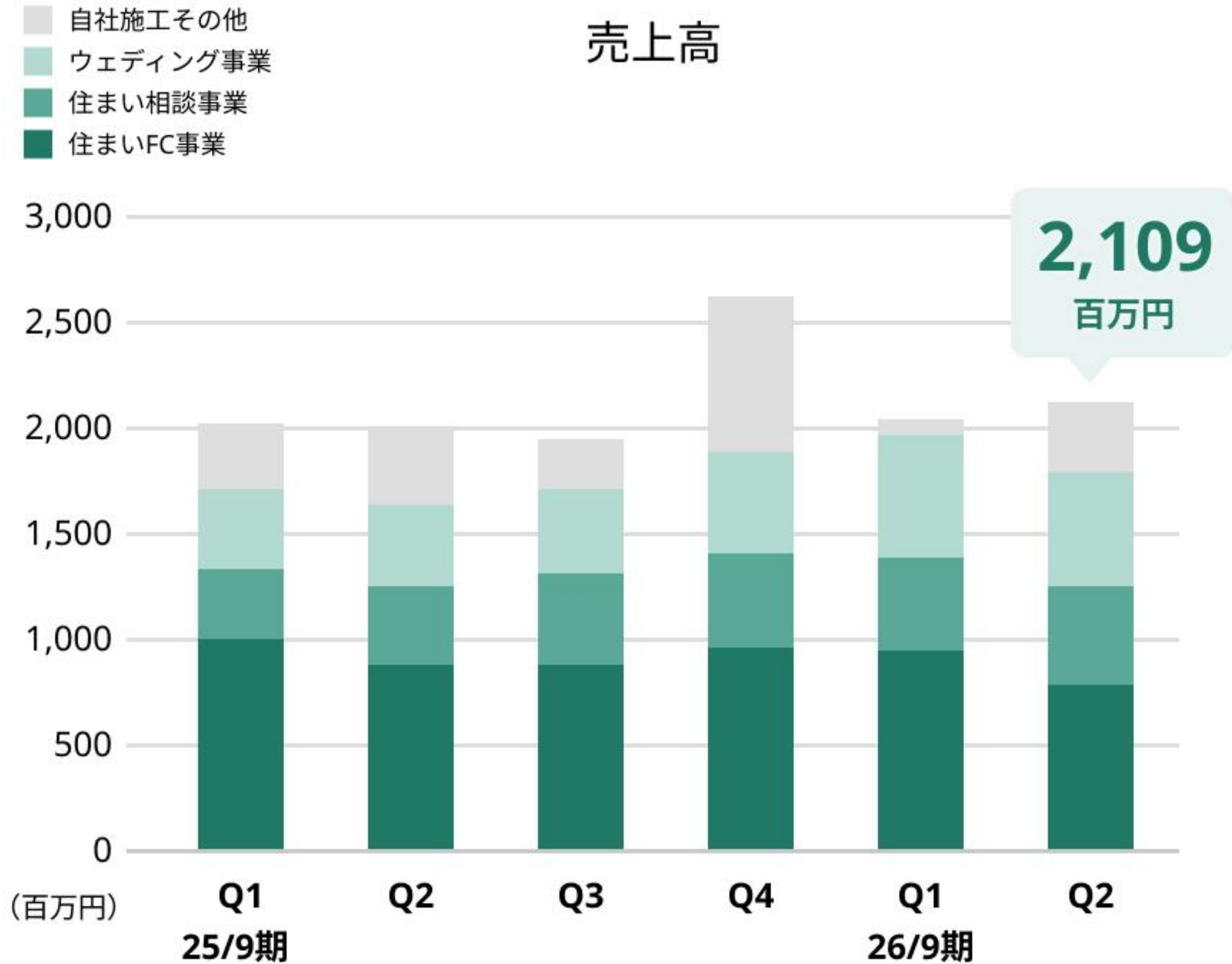
※ 総務省「令和3年経済センサス」

ライフイベント事業



ライフイベント事業 業績 四半期推移

- ・ 住まいFC事業の売上高は伸び悩むも、他の事業の増収によって補われており、業績は安定的に推移
 - 住まい相談事業は展開エリア内でのシェア拡大とオペレーション改善に注力
 - ウェディング事業はカジュアルウェディングへの事業フォーカスを推進



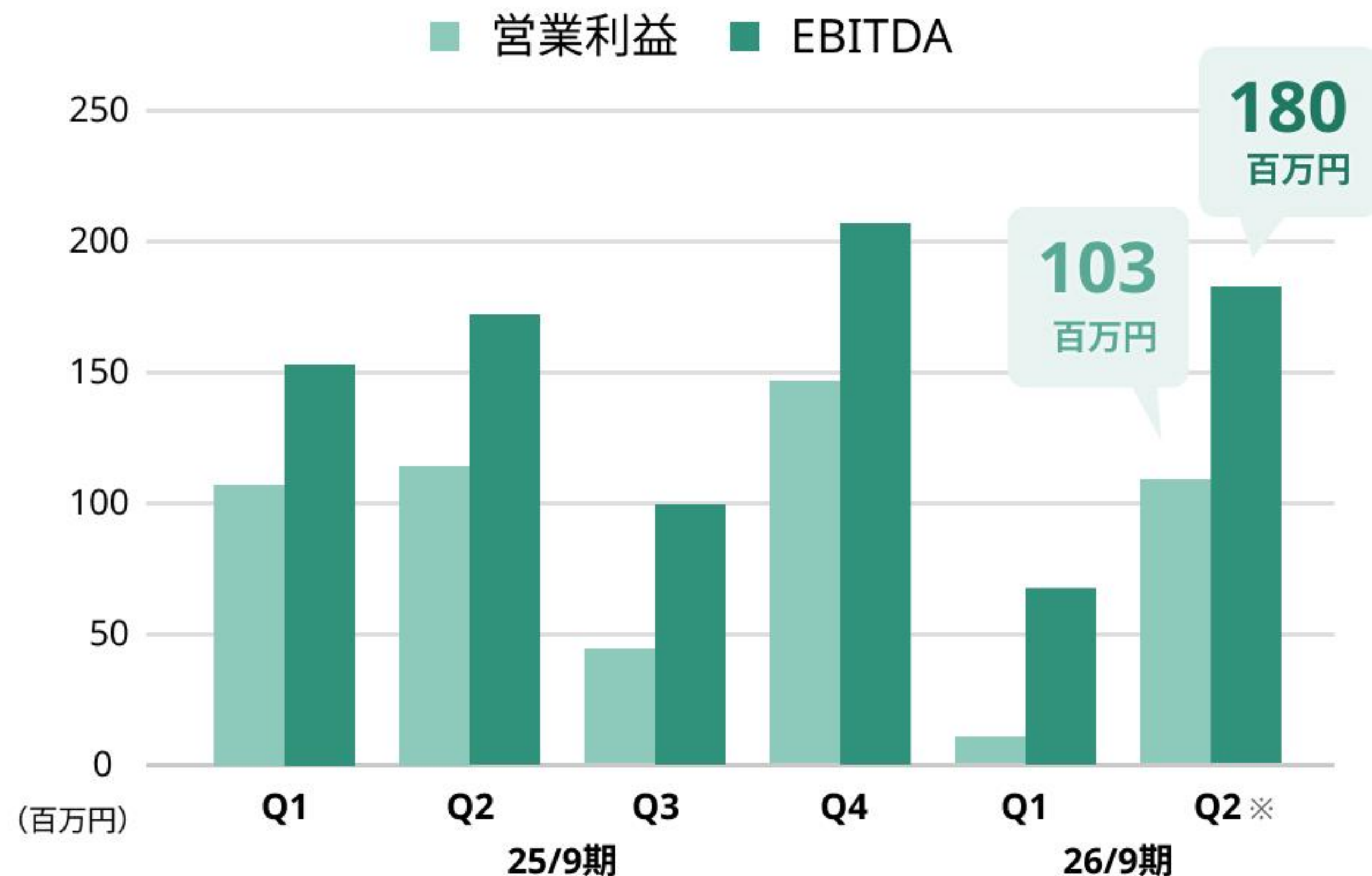
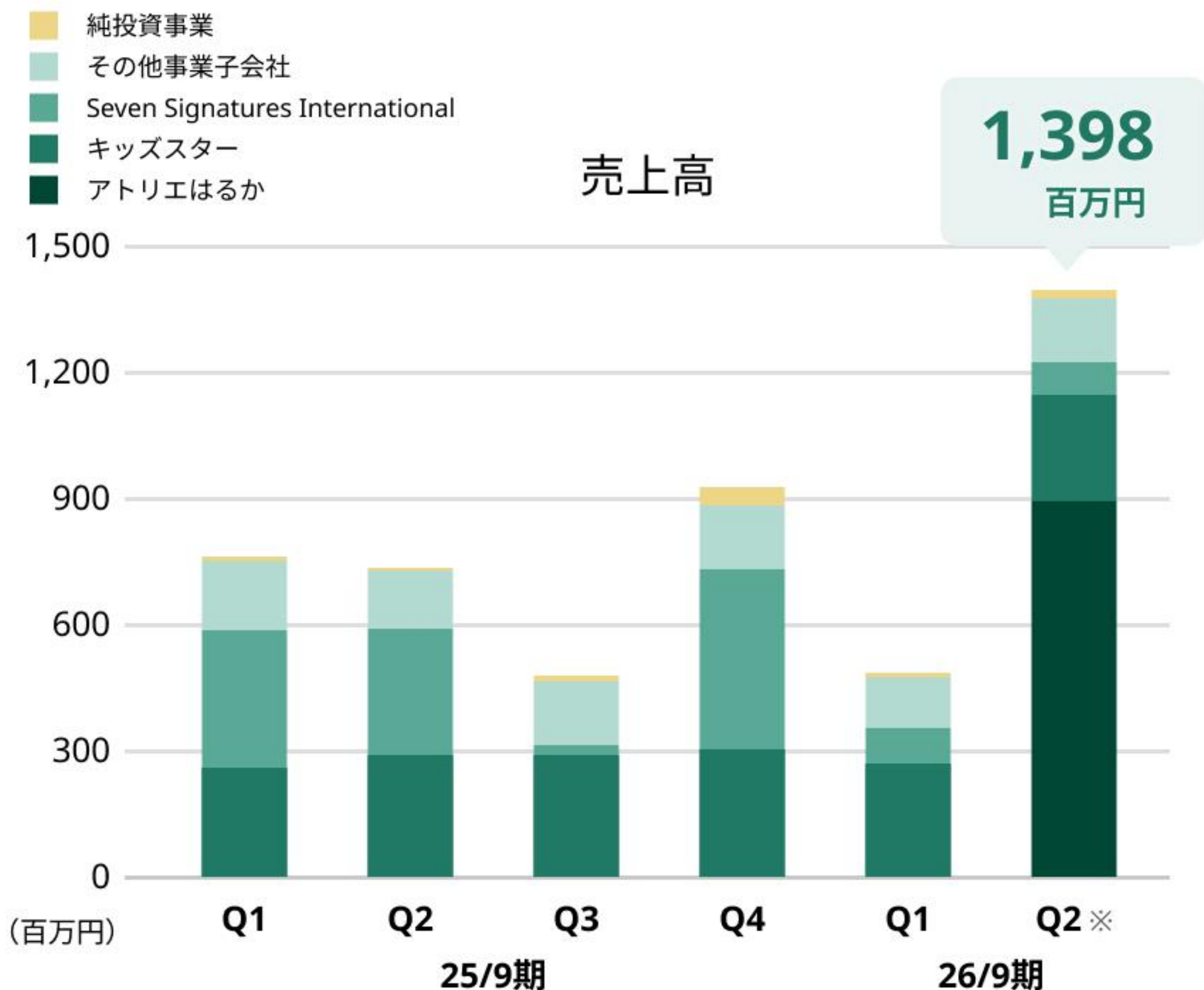
- ユーザーのカジュアルウェディングニーズに対応し、デジタルとリアル双方でのサービス開発が進行中
 - カジュアルウェディングのユーザー接点の中心として、新サイト「くふう.marry」を2026年6月に開始予定
 - 高品質かつ手軽にウェディングフォトを撮影できる新サービスとして、セルフ写真館「studio SELFIE（スタジオセルフイ）」を2026年4月にオープン



投資・ インキュベーション事業



- 2026年1月よりアトリエはるかのP/L連結が開始、1月の成人式や3月の卒業式商戦が好調で、当セグメント全体の業績に大きく貢献



※ 投資・インキュベーション事業において (株)アトリエはるか を2026年9月期 第2四半期連結会計期間(Q2)よりP/L連結開始。

くふうカンパニーグループが提供する主要事業において、
オンライン・オフラインのサービスをワンストップで提供し、

No.1のサービスへ

買い物 2026年9月期中に掲載店舗数 & ユーザー数 No.1

住まい 2028年9月期中に住宅関連施工取扱い件数 No.1

結婚 2028年9月期中に結婚式取扱い件数 No.1

本資料の作成に当たり、当社は当社が入手可能な情報の正確性や完全性に依拠し、前提としていますが、その正確性あるいは完全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。また、発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれている場合がありますが、これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社として、その達成を約束するものではありません。当該予想と実際の業績の間には、経済状況の変化や顧客のニーズ及びユーザーの嗜好の変化、他社との競争、法規制の変更等、今後のさまざまな要因によって、大きく差異が発生する可能性があります。なお、当社は、新たな情報や将来の事象により、本資料に掲載された将来の見通しを修正して公表する義務を負うものでもありません。

お問い合わせ

グループ経営企画部 IR担当

E-mail : ir@kufu.co.jp HP : <https://kufu.co.jp/>